

今年もお出掛けください 穂高プールへ

社会教育課スポーツ振興係
TEL 62・4565 FAX 62・3525

●開場期間

7月7日(土)・8日(日)・14日(土)
～9月2日(日)

●開場時間

①土・日・祝日および8月13日～15日
は、午前9時30分～午後6時

②7月27日～8月10日の平日および8月16日、17日は、午前9時30分～午後5時

③7月17日～26日、8月20日～31日の平日は、午後1時～午後5時

ただし、団体および貸切利用については、午前中可、要相談

●休場日 天候が悪い日や雷雲が近づいた時

●料金 中学生以下2500円、一般(高校生以上)5000円

※3歳未満児、75歳以上の人はおおよび遊泳しない付添いの人は無料です。

※午後3時以降の料金は半額です。

●回数券(6回券)

中学生以下12500円
一般(高校生以上)25000円

●その他・7月7日(土)と9月2日(日)は、無料開放します。

・小学3年生以下の子どもは、保護者



穂高プール

(高校生以上)の付添いがないと入場できません。

・スライダー利用は安全上、身長120センチ以上の人のみ利用可能です。

●穂高プールの問い合わせ(開場時)

指定管理者(株)フクシ・エンタープライズ TEL 82・8388まで

【アルバイトの募集】

プールの監視員と受付員を募集します。

●期間 7月7日(土)～9月2日(日)

●問い合わせ(随時受付)

指定管理者(株)フクシ・エンタープライズ TEL 0120・0250・416まで

第22回信州安曇野新能 火入れ式役の募集

文化課文化振興係
TEL 62・3090 FAX 62・3525

本年度22回目となる信州安曇野新能が8月18日(土)、明科龍門湖公園で行われます。開演に先立ち行われる火入

れ式で、着物を着て会場に松明を運ぶ役を務めていただく人を募集します。

●応募資格 市内在住または通勤している満18歳以上(平成24年4月1日現在)の女性(高校生を除く)

●募集人数 1人

●謝礼・その他 謝礼1万円、「第22回信州安曇野新能」ご招待券2枚。当日の振袖着付け代、メイク代等は実行委員会にて負担します。

●審査方法 7月中旬に開催される実行委員会にて決定。結果は本人に通知します。

●申し込み 市販の履歴書に必要事項を記入の上、応募の動機を明記し、左記へ郵送するか持参してください。

●募集締め切り 7月13日(金)(必着)

●申込先・問い合わせ TEL 399・7102

安曇野市明科中川手6824番地1

信州安曇野新能実行委員会事務局

(市教育委員会文化課文化振興係)



第20回信州安曇野新能火入れの様子

信州安曇野新能 第3回能面と能装束展

文化課文化振興係
TEL 62・3090 FAX 62・3525

第22回信州安曇野新能に先立ち、能面や能装束を展示します。

見る角度によって微妙にその表情を変える能面や、鮮やかな染織に刺繍や金銀箔で文様を描いた能装束。間近で見ると見えていただけです。幽玄であでやかな能の世界をご堪能ください。

●会期 6月23日(土)～7月22日(日)

●会場 穂高交流学習センター「みらい」交流ギャラリー

●休館日 毎週木曜日

●観覧料 無料

●展示内容 能面「玉藻」「犀龍」「白龍王」「姥」「能装束(縫箔)」「舞衣」「鬘帯」など



名誉市民 故・青木祥二郎さんゆかりの品も展示します

学校開放講座参加者の募集

社会教育課社会教育係
TEL 62・4565 FAX 62・3525

ハーブとアロマセラピーの世界

ラベンダースティックとラベンダーの精油を使ったマッサージオイル作り

実物のハーブに触れ、ハーブから採った精油を日常生活に生かします。

●日時 7月7日(土) 午前10時～正午

●場所 豊科南中学校ハーブガーデン および会議室

●講師 中山千代子さん

●定員 20人

●材料費 1500円程度(実費)
●持ち物 筆記用具、活動しやすい服装

●申し込み 6月30日(土)までに住所・氏名・連絡先を記入の上、ファクス(72・7870)または、ハガキでお申し込みください。【電話不可】

●送付先 〒399・82005 豊科1487 豊科南中学校

●中山千代子先生あて

※次回の学校開放講座は、9月1日、10月13日に別の内容で開催します。

料理教室

見直しましょう! 日本食!

～長寿国日本 秘密はおふくろの味～ 三郷公民館 TEL 77・2109 FAX 76・3077

三郷公民館では、季節に合わせた料理教室を開催します。

今回は、「身近なものを食べよう」をテーマに、塩麴の利用法や、玄米スープと海鮮スープ、ジャガイモ米粉団子などを作ります。

この機会に、地元の食材を使った日

●日時 7月26日、8月2日、(いずれも木曜日) 午前10時～午後零時30分

●会場 三郷公民館調理実習室

●講師 山本則子さん(スープの会代表)

●定員 18人(先着順)

●参加費 受講料400円(2000円×2回)、材料費1回当たり300円程度

●持ち物 エプロン、三角きん

●お問い合わせ・お申し込み 6月26日(火)～28日(木)(受付時間午前9時～午後5時)の間に、三郷公民館へ電話でお申し込みください。

開講日程の詳細は、受講者へ後日通知します。

漆の作品ができるんだ 「漆を金と貝で飾る」 漆パネル制作講座参加者の募集

名誉市民である故・高橋節郎さんの制作方法を学び、その芸術世界の理解を図るため、漆芸の体験講座を開催します。漆塗りの小パネルに、漆芸技法を施してオリジナル作品を制作します。

●日時 7月21日(土)、22日(日) ※2日に渡る工程

両日とも午前9時30分～午後4時30分

●指導 東京藝術大学漆芸研究室

●対象 住所や年齢は問いません。

●定員 10人(先着順)

●参加料 3000円

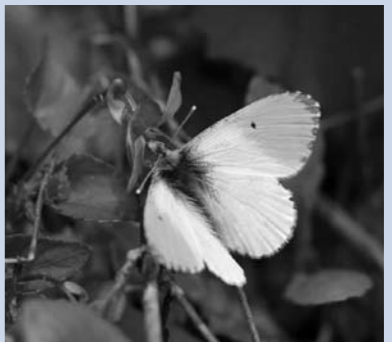
●申し込み 6月26日(火)～7月19日(木)の午前9時～午後5時の間に電話でお申し込みください。休館日は除きます。

●問い合わせ先 安曇野高橋節郎記念美術館 (TEL 81・3030 FAX 82・0551)



再発見! 安曇野の文化 その7

文化課文化財保護係
TEL 62・3090 FAX 62・3525



幼虫は、溪流付近に生えるミヤマハタタオを食べて育つ。

クモマツマキチョウ

(県天然記念物)

市内の渓谷等に生息するクモマツマキチョウは高山チョウの中で特に美しいチョウとして知られ、長野県の天然記念物に指定されています。モンシロチョウの仲間ですが、羽の先が鮮やかなオレンジ色をしていて、残雪をハツクに飛ぶ姿は息をのむ美しさです。

長年にわたって高山チョウの生態を研究した田淵行男は、著書『高山蝶』に、クモマツマキチョウを発見し命名した中村清太郎の書いた序文を載せています。中村は初めて見たそのチョウが新種であると直感したことや、帽子で捕獲したものの幾度か逃げられ、最後に自分の元に戻ったエピソードを語っています。

今から百年前の出来事です。